〝生きる力を未来につなぐふるさとをつくります〟
竹鶏ファームは、「地域に活かされている」ことに感謝し、
日本で1番「ありがとう」と言われる養鶏場を目指しています。

月刊

竹鶏かわら版

3月号

◆長男・竜海が脱サラし島根へ◆

こんにちは、次男坊の竹鶏ファームのミニ番（実際に竹を切って鶏を飼う？）を竜生です。いつもありがとうございます。さて、突然ですが兄である長男竜海が脱サラして、島根県江津市という地域に地域プロデューサーとして、とりあえずは一年間働きに行くことになりました。これは、江津市が主催した地域を活性化するためビジネスプランを募集し、受賞者には、活動資金を提供して起業してもらうというもので、そのコンテストに応募して大賞をとった兄は、この春から島根に行くことになりました。何をするかといえば、まだ決まってはいないようですが本当に行くの？といった感じでみんな半信半疑です。兄の行動力には頭が下がりますが、弟としては、複雑な心境です（笑）うらやましくもあり、心配でもあります。今後どうなるかは、全く分かりませんが、これからブログやこのかわら版、メルマガでお伝えしていきますので、お楽しみに。

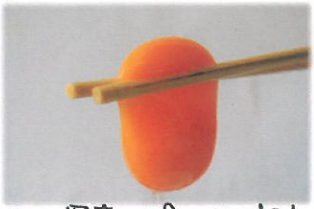
長男の竜海（たつみ）27才

◆竜生のちょっとためになる話し◆

小林正観さんのお話しから、おもしろい話しを紹介します。

［言葉の実験］

一升瓶に普通の心理状態で息を吹込み、そこにハエを入れる。すると、40分位で窒息死します。ところが激怒した状態で同じ実験をすると、中のハエは3分位で死んでしまいます。毒死です。人間が怒った時は自分が気付かないだけで、毒気を吐いているのです。私たちは体調が悪い時、よくグチや泣き言を言いがちです。実は、不平不満、グチ、泣き言、悪口、文句という否定的な感情が体には良くないらしいのです。何より大事なのは笑って愉快に生活すること。そのために私たちが発すべき言葉は、「うれしい、楽しい、幸せ、愛してる、大好き、ありがとう、ついている」の7つ。これを7福神なりぬ、祝福神というそうです。そうすれば、健康になり幸せになる。言葉って大切ですね！



先日、写真を撮りました！黄味の強さにビックリ！

No.70
発行日2011年1月
発行所　（有）竹鶏ファーム
〒989-0731
宮城県白石市福岡深谷字児捨川向1-2
TEL:0224-25-2814
taketori-monogatari.com

小十郎の郷 ～新着情報～

片倉小十郎とは？

釣り鐘

小十郎の郷の小十郎とは何？と聞かれることが多いので、ご説明します。伊達政宗に仕えた戦国武将で、白石城主を治めていました。最近は歴史ブームもあり、戦国Basaraでも火がつき、小十郎人気が出てきました。この釣り鐘は、世に名声を響かせるため小十郎が作ったとされ、今でも白石のシンボルとしてあります。白石に来た際は、是非小十郎を見に白石城へ!!小十郎はいませんが、歴史が感じられます!!

☆久美子のヒトリゴト☆

日ごとに日差しが、あたたかくなり、やっと〝ほっ〟としてます。晴れた日には、愛犬と楽しく散歩して、野の花なんか、観て、ゆっくりしてみたいものです。ウフフ……！

MEMO